

第33回日本リウマチ・関節外科学会

第25回評議員会

平成17年11月10日（木）

午後5時半～6時半 品川プリンスホテル

議 題

1, 事務局報告

平成17年度会計報告、平成18年度会計予算、学会誌発行状況、会員状況、投稿原稿状況について、事務局から報告した。

2, 物故会員の黙祷

泉田重雄先生（名誉会員）、古屋光太郎先生（名誉会員）、藤井克之先生（評議員）、中村登喜雄先生、中村明生先生

3, 優秀論文賞の報告

「Evaluation of Osteoarthritic Changes and Dynamic Analysis after Anterior Cruciate Ligament Reconstruction」

昭和大学藤が丘病院 高木 博先生

4, 新名誉会員の発表

井上明生先生（柳川リハビリテーション病院）
大西啓靖先生（富永病院 大西啓靖記念人工関節研究センター）
加藤哲也先生（仁厚会病院）
小林 勝先生（八家病院）
白井康正先生（厚生労働省労働保険審査会）
塚本行男先生（西横浜国際総合病院）
福田眞輔先生（多根第2病院）

以上7氏が新名誉会員として推薦された。理事長から推薦の後、満場一致で承認された。

5, 新功労会員の発表

石川 齊先生 (国立病院機構 兵庫中央病院)
井上 一先生 (香川労災病院)
立石博臣先生 (神戸海星病院)
鳥巢岳彦先生 (九州労災病院)
中村蓼吾先生 (中日病院)
乗松尋道先生 (四国医療専門学校)

以上 6 氏の功労会員が新たに承認された。

6, 新評議員の推薦

以下の新評議員 18 名の推薦があり、承認された。

	推薦者
渥美 敬先生 (昭和大学藤が丘病院)	理事会
石黒直樹先生 (名古屋大学)	理事会
池上博泰先生 (慶應大学)	戸山芳昭先生、坂巻豊教先生
井樋栄二先生 (秋田大学)	理事会
岩本幸英先生 (九州大学)	理事会
織田弘美先生 (埼玉医科大学)	理事会
菊地臣一先生 (福島県立医科大学)	理事会
桜井武男先生 (井上病院 群馬)	磯 武信先生、井上和彦先生
一青勝雄先生 (順天堂大学)	黒澤 尚先生、龍 順之助先生
嶋村 正先生 (岩手医科大学)	理事会
田中千晶先生 (京都市立病院)	飯田寛和先生、梁瀬義章先生
中村耕三先生 (東京大学)	理事会
野原 裕先生 (獨協医科大学越谷病院)	理事会
濱田 彰先生 (関西医科大学香里病院)	理事会
福林 徹先生 (早稲田大学スポーツ科学部)	理事会
別府諸兄先生 (聖マリアンナ医科大学)	理事会
山田治基先生 (藤田保健衛生大学)	理事会
吉田宗人先生 (和歌山県立医科大学)	理事会

7, 評議員辞退者の報告

以下19名の評議員辞退者と1名の評議員定年の報告があり、承認された。

浅井富明	浅田完爾	石井良章	石川浩一郎	井上康二	江口正雄
川井和夫	木下 勇	黒田康二	坂巻豊教	辻本正記	富原光雄
西岡淳一	野口耕司	福沢玄英	堀内静夫	増渕正昭	柳田 巖
梁瀬義章					(五十音順、敬称略)

*評議員定年 玉井 進先生

8, 新監事の推薦

現監事の福田眞輔先生の辞任が報告され、上好昭孝先生（河崎医療技術専門学校校長）が新監事に推薦され、承認された。

9, 編集委員会からの報告

- ・龍 順之助委員の編集長辞任に伴い、新編集長に久保俊一委員の就任
 - ・龍 順之助委員、高倉義典委員の辞任に伴い、新編集委員に大塚隆信委員（名古屋市立大学）、小宮節郎委員（鹿児島大学）が就任
 - ・「編集委員の任期は一期3年、二期までとする。編集委員長は編集委員の互選による」と第3回理事会で決定
- 以上を事務局から報告した。

10, 第34回学会準備状況報告

次期会長の村澤 章先生より、平成18年11月10日（金）、11月11日（土）と新潟市「朱鷺メッセ」で開催されることが報告された。

11, 次次期会長

次次期会長の勝呂 徹先生より、平成19年11月に開催されることが報告された。

12, 次次次期会長

次次次期会長として、理事長より近畿大学の浜西千秋先生が推薦され、承認された。

1 3, 会則の変更

第 3 章

第 7 条 : 会員は、次の事由によってその資格を喪失する。

三、会費を 2年間滞納したとき → 三、会費を 3年間滞納したとき

第 5 章 会議

第 2 5 条 : 本会の会計年度は、前年 10月1日 に始まり、当年 9月30日 に終わる

↓

第 2 5 条 : 本会の会計年度は、前年 9月1日 に始まり、当年 8月31日 に終わる

会則施行細則

第 3 条 : 1 会則第 15 条第 4 項に定める評議員被推薦基準は次のとおりとする。

一、臨床経験 15年以上の正会員 → 一、臨床経験 10年以上の正会員
四、同一施設から原則として 2 名以内 → 削除

第 3 条 : 2 会則第 15 条第 5 項の評議員の資格の継続については次のとおりとする。

三、評議員の任期は 6 9 歳までとする。 ← 追加

以上、会則の一部変更が承認された。

1 4, 会員の減少に対する対策についての意見

- ・学会誌を価値あるものにすれば会員数も増えるのではないかと。評議員が若い先生を積極的に推薦して、投稿を促すようご協力頂きたい。
- ・今年の学会よりコメディカルの発表もあったので、関節症的観点からもう少し職種を広めて準会員の増加を図ってはどうか。
- ・3年間各会長の推薦臨床実践講座を企画しているので来年も続けてほしい。
コメディカルの発表の受付も引き続けていってはいかがか。
- ・リウマチ内科医と整形外科医の縦割りではなく、お互いの知識を持たなくてはならないと思う。リウマチ学会の専門医もターゲットにするような学会の企画であれば彼らも参加するのではないかと。当学会の名称が「～外科学会」であるので、彼らは敬遠しているのかもしれない。